

編入学・転部(学部間)・転籍試験

2年次 小論文

1. 指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 解答用紙の所定欄に受験番号・氏名・フリガナを記入しなさい。
3. この問題冊子の不ぞろい等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に申し出なさい。
4. 解答時間は60分です。
5. 試験終了まで、受験者の退出は認めません。

問題 次の【事例】を読み、問1、問2に答えなさい。

【事例】

あるテロリストが、捕まった仲間を有罪にした判事の引き渡しをAさんに求めている。もし判事を引き渡さなければ、このテロリストはテロ行為を起こすと宣言し、そうなれば多数の市民に甚大な犠牲が生じる。(このテロ行為は確実に実行され、阻止できないものとする。) 他方、もし判事が引き渡されれば、この判事は確実に殺害される。

問1

意図された被害と、予見はされるものの意図されていない副次的な被害との区別を前提にした場合、Aさんが判事を引き渡すか否かでAさんの行為はそれぞれどのように評価できるか。(400字)

問2

カントの定言命法にある「人間を手段として扱ってはならず、目的として扱え」とする立場と、功利主義の立場とを比較して、この事例を検討せよ。(400字)

問題はここまでです